

2025年度

国立嘉義大学企業管理学科
ダブルディグリー交換留学生
修士課程学生募集要項

(秋入学)

尾道市立大学大学院
経済情報研究科

I 趣旨

尾道市立大学大学院経済情報研究科は、台湾国立嘉義大学企業管理学科との間に締結した二重学位プログラム協定に基づいて、国立嘉義大学企業管理学科在籍学生を対象に、本研究科修士課程への入学生を募集します。

II 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員
経済情報研究科	経済情報専攻	2名以内*

*春入学（4月）、秋入学（9月）を合わせて合計2名以内となります。春入学で2名の定員を満たした場合には、秋入学の募集は行いません。

III 出願資格

以下の要件を満たす者：

- (1) 国立嘉義大学企業管理学科に在籍する者
- (2) 日本語能力試験 N3 以上合格者、もしくは N3 以上相当の能力を有すると認められる者
- (3) 学習意欲があり、留学を継続するための経費支弁能力を有する者

IV 出願手続

(1) 出願書類

書類等の名称	提出物の種類・部数	摘要
① 履歴書	原本・1部	本学所定の用紙に記入し、写真を貼付して提出してください。（7頁に添付）
② 在学期間証明書	原本・1部	本学所定の用紙に記入し、公印を捺印の上、提出してください。（8頁に添付）
③ 研究計画書	原本・1部	本学所定の用紙に記入し、提出してください。（9頁に添付）
④ 成績証明書	原本・1部	公印のある国立嘉義大学の成績証明書を提出してください。
⑤ 言語能力証明書	原本・1部	日本語能力試験N3以上相当の能力を証明する書類を提出してください。（様式自由）
⑥ 推薦書（2通）	原本・各1部	学科長、および、指導教員かそれに準ずる教員による推薦書を提出してください。（様式自由）

(注) 外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付してください。

(2) 願書受付期間および提出先

受付期間 2025年 6月 23日(月)まで(必着)

提出先 〒722-8506
広島県尾道市久山田町1600番地2
尾道市立大学事務局
電話(0848)22-8311(代)
Email: inbound@onomichi-u.ac.jp

(3) 出願方法

- ①入学志願者の出願書類等は大学でまとめ、Eメールによる電子データで送付してください。
- ②メールの標題は、「国立嘉義大学交換留学生入学願書(〇人分)」としてください。
- ③尾道市立大学において電子データを確認後、不備がありましたら連絡いたします。
- ④不備がなかった場合は、出願書類等を角形2号(240mm×332mm)の封筒に一括して入れ、封筒表面に「国立嘉義大学交換留学生入学願書在中」と朱書きし、国立嘉義大学国際事務処が取りまとめて、国際速達で郵送してください。

(4) 入学検定料

公立大学法人尾道市立大学授業料等の徴収に関する規程第8条により免除になります。

(5) 注意事項

出願書類に不備がある場合は、受理できません。

V 入学者選考

出願書類に基づいて選考します。

VI 合格通知と入学許可

書類選考の結果、合格した者には合格通知書を2025年7月中旬頃に国立嘉義大学国際事務処へ発送します。合格者は、指定の期間内に入学手続き書類を本学へ郵送し、本学の銀行口座に国際送金で入学金を振り込んでください。

(1) 入学手続き期限

2025年 7月 30日(水)まで(必着)

(2) 入学手続きの方法

- ① 合格通知書とともに送付する「入学手続要領」の説明を参照してください。
- ② 手続期間内に入学手続き書類の提出と入学料の納入が行われることで、入学手続が完了します。
- ③ 入学手続先は出願書類提出先と同様になります。
- ④ 入学手続を完了した者には、入学手続期間終了後に、入学許可書を送付します。

(3) 入学手続時納付金

区 分	入 学 料
編 入 留 学 生	2 1 1, 5 0 0 円

注1) 国立嘉義大学交換留学生の入学料は、本学所定の金額の1/2に減額したものです。

注2) 入学料は、前年度の金額です。改定が行われた場合は、新たな金額が適用されます。

(4) 入学手続上の注意事項

- ① 必要な手続を期間内に行わない場合には、本学への入学を辞退したものとして取扱います。
- ② いったん受理した入学手続書類および納付金は、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 入学手続を完了した後、入学を辞退する者は、入学辞退届（様式自由。辞退理由を明記の上、署名、捺印のこと）を尾道市立大学事務局へ提出してください。

(5) 諸経費その他（入学後に必要となる経費）

項 目	金 額	備 考
① 授 業 料	2 6 7, 9 0 0 円 [年 額]	1 0 月、4 月に分けて納入
② 学生教育研究 災害傷害保険料	2, 4 3 0 円 [2 年分]	1 0 月に納入
③ 後援会入会金	5, 0 0 0 円	1 0 月に納入
④ 後援会費	2 5, 0 0 0 円 [年 額]	

注1) 国立嘉義大学交換留学生の授業料等は本学所定の金額の1/2に減額したものです。

注2) 授業料等は、前年度の金額です。改定が行われた場合は、新たな金額が適用されます。

注3) 経済情報研究科では、ノート型パソコンが必携となります。詳細は入学前にお知らせしますが、場合によっては新たに購入する必要があります。AIを研究テーマとしている場合は、指導を希望する教員に購入前に相談をして下さい。（前年度大学幹旋ノート型パソコンは14万円程度）

VII 各種経費の振込先

入学料、諸経費その他の振込先は下記の通りです。

また、現地銀行と第3国仲介銀行の振込手数料等の諸経費は振込者負担です。不足がないように、あらかじめ手数料を加算した金額を用意するようにしてください。

<振込先> もみじ銀行 尾道支店 普通預金 2301023
口座名義 公立大学法人 尾道市立大学

<transfer place> ONOMICHI BRANCH OF MOMIJI BANK
ORDINARY DEPOSIT 2301023

Account name Public college corporation Onomichi city university

<SWIFT CODE> “HRSBJPJT”

ONOMICHI BRANCH OF MOMIJI BANK
1-3-27, Tuchido
Onomichi city, Hiroshima
722-0035 Japan
Tel: +81-848-25-5211

ONOMICHI CITY UNIVERSITY
1600-2, Hisayamada
Onomichi city, Hiroshima
722-8506 Japan
Tel: +81-848-22-8311

VIII 授業科目と研究指導

(2025年度 開講予定科目および担当予定教員)

授業科目の名称		担当教員	配当年次	開講学期		単 位	
				前期	後期	必修	選択
基礎科目	マクロ経済学特論	井本 伸	1・2	○			2
	ミクロ経済学特論	堀江 進也	1・2		○		2
	経営学特論	西村 剛	1・2	○			2
	財務会計特論	津村 怜花	1・2		○		2
	情報技術特論	木村・南郷	1・2	○			2
	経済情報数学特論	宮川 貴史	1・2		○		2
専門科目	経済系	計量経済学特論	岡本 隼輔	1・2		○	2
		財政学特論	栗田 広暁	1・2	○		2
		金融システム特論	神崎 稔章	1・2		○	2
		国際経済学特論	阿部 顕三*	1・2	集中		2
		経済政策特論	高塚 順子*	1・2		○	2
		地方財政特論	栗田 広暁	1・2		○	2
	経営系	地域経済論特論	荒井 貴史	1・2		○	2
		社会保障特論	木下 祐輔*	1・2	集中		2
		経済学史特論	林 直樹	1・2		○	2
		日本経済史特論	森本 幾子	1・2	○		2
		公共経済学特論	荒井 貴史	1・2	○		2
		経営組織論特論	横澤 幸宏	1・2	○		2
経営系	管理会計特論	関下 弘樹*	1・2		○	2	
	簿記論特論	津村 怜花	1・2	○		2	
	租税論特論	前田 謙二	1・2	○		2	
	国際経営特論	趙 怡純*	1・2	○		2	
	税務事例特論	前田 謙二	1・2		○	2	
	マーケティング特論	渡邊 久晃	1・2	○		2	
	企業法特論	王 佳子	1・2		○	2	
	情報科学系	統計学特論	南郷 毅	1・2	○		2
情報管理特論		大東 正虎*	1・2	○		2	
データベース特論		高山 毅	1・2	○		2	
情報システム設計特論		有吉 勇介	1・2		○	2	
情報ネットワーク特論		本田 治	1・2		○	2	
大規模情報活用特論		木村 文則	1・2		○	2	
研究演習Ⅰ		次ページ参照	1・2	○	○	2	
研究演習Ⅱ			1・2	○	○	2	
研究指導(論文指導)Ⅰ		次ページ参照	2	○	○	2	
研究指導(論文指導)Ⅱ			2	○	○	2	

注) *印は兼任講師です。集中は集中講義を意味します。

(2025年度 研究演習、研究指導(論文指導)担当予定教員)

担当教員	研究演習	研究指導(論文指導)	研究分野
荒井 貴史	I・II	I・II	公共経済学
井本 伸	I・II	I・II	マクロ経済学
岡本 隼輔	I・II	I・II	環境経済学/計量経済学
河野 洋	I・II	(I・II)	貨幣経済学
神崎 稔章	I・II	I・II	金融論
栗田 広暁	I・II	I・II	財政学
佐藤 沙織	(I・II)	(I・II)	社会保障/社会政策
林 直樹	I・II	I・II	経済学史/社会思想史
堀江 進也	I・II	I・II	応用ミクロ計量経済学
森本 幾子	I・II	(I・II)	日本近世・近代の流通経済史
王 佳子	I・II	I・II	商事法
津村 怜花	I・II	I・II	簿記論/財務会計/会計史
西村 剛	I・II	I・II	経営学
横澤 幸宏	I・II	I・II	経営組織論/イノベーション・マネジメント
前田 謙二	I・II	(I・II)	租税法
有吉 勇介	I・II	I・II	情報システム設計/データ工学
木村 文則	I・II	I・II	テキストマイニング/ビッグデータ
高山 毅	I・II	I・II	データベース/観光情報学
南郷 毅	I・II	I・II	数学教育/情報教育
本田 治	I・II	I・II	情報ネットワーク
宮川 貴史	I・II	—	数学

注) () は令和7年度不開講

(修了要件)

- ・基礎科目から3科目6単位、研究演習4単位、研究指導(論文指導)4単位 計14単位
- ・基礎科目と研究演習の上記単位数を超えた代替分を含む専門科目から8科目 計16単位以上
合計 30単位以上

IX 単位認定と修了要件

前項Ⅷの修了要件を満たすため、本学への編入時において、読換協定にもとづき、最少16単位の単位認定を行います。編入後は最短3学期間で上限14単位までの単位を取得し、修士論文審査に合格のうえで修了します。

X 下宿等の斡旋

本学が借り上げるアパートに入居し、尾道市に住民登録をしていただきます。なお、家賃等、入居に必要な費用はすべて入居者の負担となります。家賃等についての情報は、別途提供します。

XI 交通案内

①広島空港より

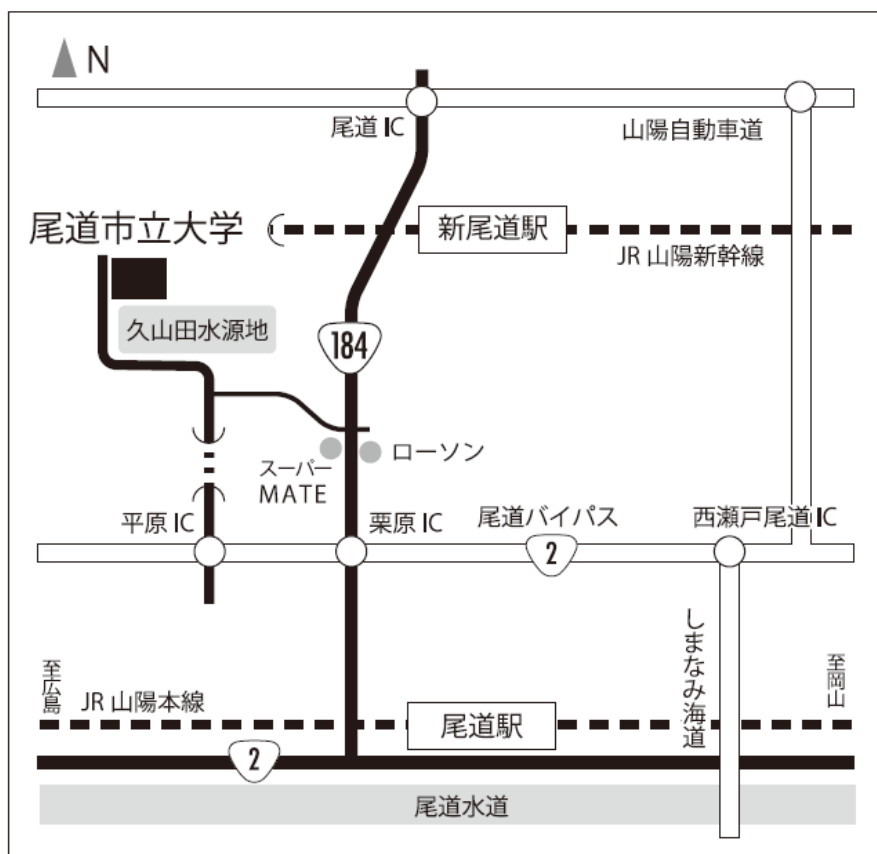
JR 山陽本線三原駅前行きバスで三原駅前下車。JR 山陽本線岡山方面行き電車に乗り換えて尾道駅下車。

JR 山陽本線尾道駅前バスターミナル（③番のりば）より「尾道市立大学」または「陽光台」行きバスで約20～40分。

②関西空港（大阪）他の空港より

JR 山陽新幹線で新尾道駅下車。

JR 山陽新幹線新尾道駅南口（③番のりば）より「尾道市立大学」または「陽光台」行きバスで約15分、タクシー利用で約10分。



履 歴 書

ふりがな 姓 名				写真
ローマ字表記				
性 別				
生年月日				
連絡先			電 話	
保護者住所			携 帯	
緊急時電話		E-Mail		

年	月	学歴（高校からご記入ください）
留学経験の有・無		

年	月	学内部活動/アルバイト経験

年	月	免許/資格
		例：日本語能力試験N3

在学期間証明書

氏 名

生年月日 年 月 日生

上記の者は、国立嘉義大学企業管理学科に、以下のとおり在学していることを証明します。

西暦_____年____月____日 入学

西暦_____年____月____日

現在 第_____学年在学中

退 学

その他 (_____)

休学期間の有無 無

有 (西暦_____年____月____日 ~ 西暦_____年____月____日)

(西暦_____年____月____日 ~ 西暦_____年____月____日)

年 月 日

(大学長または学科長名)

印

